



沼中だより

【学校教育目標】 高い知性・豊かな心情・強い身体

〒059-1301
東開町6丁目1番2号
TEL 55-0340
FAX 55-0341

学校HP
はこちら
から⇒



校長 熊谷 誠

新年度がスタートし、2か月が経ちます。

連休明けには、第3学年は修学旅行に行ってきました。岩手県では東日本大震災について、見学や説明を受け、被害の大きさに驚いていました。中尊寺では、歴史に触れ、猊鼻渓での舟下りでは、自然の作り出した景観の素晴らしさを味わうことができました。

ファームステイでは、お世話になった農家のみなさんから、歓迎され、とてもいい思い出をつくってきたようです。「自分たちの家が一番だった。」「一番思い出に残った。」などの感想が聞かれ、本当によい経験になったようです。概ねルールを守り、立派な行動を取ることができました。

新1年生は、ずいぶんと緊張感もなくなり中学校生活に慣れてきました。初めての期末テストに向けて、しっかりと復習する習慣を身に付けてほしいです。

第2学年は、体育大会や宿泊研修に向けての準備、生徒会の中心になって活躍する生徒など、進級してからのがんばりが伝わってきます。

4月末の参観日とPTA総会では、冒頭で参加者に校長から学校の取組などについて説明をしました。学校づくりの方針として、安心感ややりがい、充実感や幸福感などを継続的に感じられる Well-being な学校づくりを引き続き目指すこと。また、授業では、学力向上を目指す授業づくりや全学級の数学で少人数指導を行うこと。いじめ対策として、いじめ防止対策推進法に基づき策定している「学校いじめ防止基本方針」に則り、アンケートの複数実施や積極的な認知と、適切な対応をすること。不登校対策としては、校内に新たな学びの場「個別支援ルーム」を設置したことなどについて説明しました。「個別支援ルーム」については、近年、不登校傾向の生徒が全国的に増加しており、苦小牧市においても同様の傾向が見られることから、市として段階を踏んで各学校に不登校対策支援員を配置することとしており、本校には本年度から配置されることになりました。興味・関心がある場合は、遠慮なく学校に相談してください。

今後も、誰一人取り残さない、Well-being な学校づくりを目指して参ります。ご理解とご支援をよろしくお願いします。

さて、30日（金）はいよいよ体育大会です。本番に向けて日々練習を重ね、レベルアップしてきています。ぜひ、お子さんのがんばる姿や学級の団結をご覧いただき、ご声援をお願いします。コロナ禍以降、全国的な流れで、学校行事の精選が進められ、かつてよりシンプルな内容となつておりますが、その点はご理解いただきたいと思います。